

「てしおしじみちゃんプロジェクト報告」その18 (5/23)

皆様こんにちは。きたかんリポーター、てしおしじみちゃんプロジェクトのタカマサこと高田です。今回は櫻井おやびんが親戚の結婚式出席のため欠席となったため代理で投稿いたします。

5月23日（金）18時、天塩町社会福祉会館で行われた「天塩かわまちづくり検討会：第7回目」の報告です。

今回は第7回目検討会ですが、今年度としては最初の開催となり新たな気分でのスタートです。今年度は町の観光振興計画を“かたち”にしていくプロセスであり、具体的には、9月の議会に「観光振興策（案）」を提示しなくてはなりません。今回を含めあと5回の検討会で意見をまとめる必要があります、これからの正念場です。きたかんメンバー3名、委員会20名に加え、今回から天塩町役場の方8名も議論に参加。総勢31名での熱い議論となりました。



今回の検討会は久々の金曜夜開催。いままでは土曜日昼の開催でしたが、明日の町のイベント「植樹会」と重なってしまうために今回は金曜夜に開催です。酪農を営んでいる委員は搾乳時間等の関係で夜開催の場合には参加できなくなります。逆に夜なら参加できるという方も多く、今回の検討会は久々の参加の方もみられました。役場の方は夜開催のほうが参加しやすいということもあるため、観光振興計画を企画実行していくプロセスの今年度は「夜開催」を基本にしていくこととします。

第7回検討会は、今年度初開催ということと前回より2ヶ月空いたということもあり初参加の方の自己紹介のあと「前回までの振り返り」の時間を取りました。

【第7回検討会の式次第】

1. 初参加者の自己紹介
2. 前回までの振り返りと天塩町を取り巻く環境について
3. 今後について：分科会について
4. グループ毎での話し合い
5. 今後の検討会日程

天塩町を取り巻く環境では伊槻座長より「天塩町の年齢構成」「農業者年齢構成」「漁業者年齢構成」等を説明。10年後、20年後の近い将来に天塩町の人口がどのように変わっているのかをリアルな数字で知っていただきました。特に漁業に関しては2008年現在50名ですが、60才以上が36名、50才未満が14名しかおりません。現在の天塩は“しじみ”を名産としてPRしていますが、10年20年後の将来はどうなっているのか等、考えさせられるものとなりました。

わたくしタカマサからは「天塩町に吹く追い風」として観光に関する“機会”を説明。ハード・消費型観光からソフト・体験型観光へ変わってきており、いままでのハード・消費型観光では観光客を呼べなかった天塩町にも今後は観光客誘致のネタがきっとある！ということをお伝えさせていただきました。



天塩町を取り巻く環境をみなさまに理解していただいた後は濱野コーディネーターによる「分科会」の説明です。9月の議会までに「観光振興策（案）」をまとめるには、あと5回の検討会だけではとても間に合いません。検討会とは別日程でインフォーマルなかたちでの話し合いの場を分科会としてテーマ別に設置することにしました。テーマは今までの話し合いのなかから以下に決定。

【分科会テーマ】

1. 自然・景観・川チーム (担当コーディネーター：伊槻)
2. 歴史・文化チーム (担当コーディネーター：櫻井)
3. 食・特産チーム (担当コーディネーター：高田)
4. 交流・コミュニティチーム (担当コーディネーター：濱野)

分科会はテーマ別にチームで話を進めていきますが、担当コーディネーターと町役場担当者は固定ですが、チームメンバーは固定せずに他チームへの合流や離散も自由という形式で運営していきます。

今回はグループ分け最初の話し合いであるので、あまり深い話はせずに「自己紹介」「リーダーの決定」「いままでの検討会で話し合われてきたこと」「今後なにを考えていくか」「分科会開催日の決定」とチームビルディングを目的とした回としました。

リーダーの決定は罰ゲーム的な押し付けにならないよう、町役場の方と地域おこし協力隊以外の方のなかから話し合いで決定することにしました。

最後に、各分科会のリーダーより意思表示をしていただき第7回検討会も無事終了。分科会の設置や個別活動など今年度のでしおしじみちゃんプロジェクトは話し合うだけではなく、いよいよ実際に行動に移していくプロセスに入っていきます。

(以下はプロジェクト後の蛇足文です)

夜18:00から2時間の熱い話のあとは、定番の反省会という名の飲み会！今回は櫻井おやびんが不在であることと、明日7:00より野鳥観察ツアーに出かけることもあり、あまり深い飲みにはならないと想像していたのですが・・・。

(タカマサは0:30には逃れたのですが、濱野氏は深夜2:30頃まで絶好調だった模様)

翌朝、二日酔いのなか天塩川流域を野鳥観察ツアーに出かけました。(濱野氏は集合時間に現れませんでした(笑)が、後程合流!)7:00に天塩川の河口を出発し、車で野鳥のいるスポットをめぐりました。最初のスポットではカモメ、ウミネコ、カワウを、二か所目ではヒドリカモ、三か所目ではシギを見ることができました。残念ながらオジロワシは発見できず。もっと早朝に出発すれば出現率は高いようです。(出発時間まで飲み続ける覚悟が必要か)



その後、天塩町のイベント「民安ダム植樹会」に参加。町民約 150 名が集まり桜の苗木をひとり 1 本ずつ植えてきました。添え木の近くに穴を掘って、苗木を植樹し、添え木にヒモとネットで囲いをつくるのですが、地面が笹で覆われていたので穴を掘るのに一苦労。でも見てくださいこのみんなの充実感。植えた桜の木が成長し、花をつけるのが心待ちです。

植樹でひと汗かいた後は、増毛で開催されている「増毛えび地酒まつり」へ。このまつりは第 18 回えびまつりと第 3 回国稀酒造蔵まつりの同時開催な訳なんです。まつり会場が別々なんです。二日酔いぎみの我々は当然「えびまつり」の方へ行くと思うでしょう。しかし、この人たちときたら。。。

当然のように国稀酒造蔵まつりの会場へ一直線！試飲を楽しみ、酒も買って、そして、えびまつりには目もくれないで行かずに帰ってくるという。しじみちゃんメンバーらしい一コマでした。



以上、「天塩かわまちづくり検討会：第 7 回目」の報告でした。次回は観光振興計画案策定のための一泊二日打ち合わせを 6 月 2 日に開催する予定です。